# 農業情報を活用した技術継承プラットフォーム事業

千葉県いすみ市 提案者

要

実施地域

千葉県いすみ市等

事業概要

いすみ市、JAいすみ、牛産者及びいすみ市商工会などが共同で、「いすみ市まち・ひと・しごと創 生総合戦略」の取組の一環として、平成28年8月に内閣府から地域再生計画として認定された 「美食の街いすみ~サンセバスチャン化計画~」での美食素材となる農産物について、科学的栽 培技術・知見を有するICT技術継承プラットフォームを構築し、ベテラン農家の生育環境データを 取得し、若手生産者がベテラン農家の環境データと各自の環境データを比較・学習しながら技術 習得・蓄積、美食素材の収穫量・売上アップにつなげる。さらにバイオ技術によるバナナなど新た な農産物についてもIoTを活用して生産性を向上、新たな名産品を生み出す。これらを通じて若 手生産者の育成に加え、新規就農希望者に対する生産支援を行い、地域での新規就農者の定 着を目指す。将来は蓄積したノウハウをMade by Japanの知的財産として海外で生産、収益を得 ることも見込む。

技術継承プラットフォーム 分析レイヤ ICT栽培プラットフォーム 栽培に関するノウハウの継承 イメージ図 栽培マニュアル 経験と勘 ステップ4 AI処理エンジン ICT栽培ナビゲーションシステム 高度な営農情 loTから栽培データ取得・分析 報を通知 ・マーケットニーズの反映 科学的知見 オープン ・地域ノウハウの体系化 ブラットフォーム 過去の履歴データ マーケット (ビッグデータ) ニーズ いすみ市による農業支援 インタフェース ベテラン農家の技術継承(生産性向上) ICT導入支援(地域経済の活性化) 気象データ 生育環境データ 生育画像情報 ノウハウデータ バイオ技術での新品種バナナ牛産 ステップ1 若手牛産者 インターネット クラウド型ブラット インタフェース フォーム構築 環境情報レイヤ 安定した農業収入(生産性の向上) 新規就農増加定着(新規雇用創出) ステップ5 ノウハウデータ収 IoTセンサ機器のクラウド接続 画像情報 蓄積ノウハ ウの活用 e-kakashi e-kakashi e-kaka shi 価格・品質競争力強化(国内他地域・諸外国への展 レストラン・ホテ ル等に開放 ステップ3 ステップ2 栽培の仕組 技術・ノウハウを ベテラン農家等の 若手生産者圃 ベデラン 新規バナナ生産 み作り 形式知化

ハウス

農家圃場

スマホ

# 観光クラウドの横展開によるニューツーリズム振興基盤整備

提案者群馬県安中市

要件

1 • 1

実施地域

群馬県安中市·富岡市、長野県軽井沢町

事業概要

本市の主要産業である観光業の振興を図るために、隣接する群馬県富岡市、長野県軽井沢町と連携して回遊性を高めるとともに、撮影が決定している日英合作映画を始めとした本市が有する様々な観光資源を観光客のニーズに応じてタイムリーにニューツーリズムや観光策へ繋げていくために、観光クラウドの横展開を行なう。



# 水田センサ応用による農地の塩害被害最小化に向けた実証

提案者

株式会社NTTドコモ

要件

2

実施地域

佐賀県佐賀市

事業概要

新潟市とNTTドコモによる「革新的稲作営農管理システム実証プロジェクト」を応用し、農業用水路の水門付近に設置した水田センサから塩害の発生状況(塩分濃度)をリアルタイムに把握し、迅速な対応を可能とすることで、農作物への被害を最小限に抑える塩害対策モデルを実証する。本事業により、塩害状況みまわり稼動の削減と用水路への潮水侵入状況の監視を行う。

- ●水田センサ活用による農作物への塩害被害の最小化を実施:塩害発生回数 0回
- ●稼働・燃料費削減 : 経費換算2,918,258円の削減

### 取組前

#### 塩害対策

農業用水路の水門にゲートを設置し、川から用水路、 用水路から川に水が入らないような対策を実施している



ゲートにゴミがつまるなどして 海から逆流してきた塩水が 用水路に入るケースがある



塩 害 発 生



